



2018年度 第2四半期
決算報告

2018年11月6日

1. 2018年度 上期実績 サマリー

2. 2018年度 上期実績 詳細

3. 2018年度 業績見通し

4. ビジネスハイライト

2018年度 上期 財務実績【前年同期比】

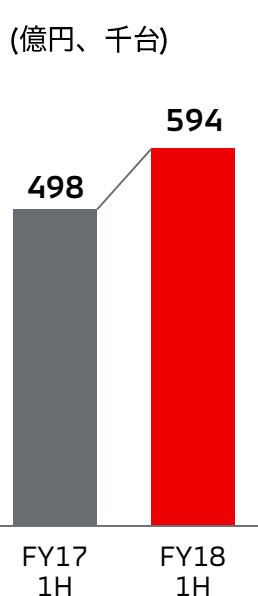
(億円、千台)	FY17 1H (2017年4-9月)	FY18 1H (2018年4-9月)	増減	
			差異	率
売上高	9,477	11,693	+2,216	+23%
営業利益 (利益率)	442 (4.7%)	569 (4.9%)	+127 (+0.2 P.P.)	+29%
経常利益	606	683	+77	+13%
当期純利益*	484	519	+35	+7%
販売台数 (小売台数)	498	594	+96	+19%

* 親会社株主に帰属する当期純利益

2018年度 上期 業績サマリー【前年同期比】

小売台数

+96千台
(19%増)



売上高

+2,216億
(23%増)



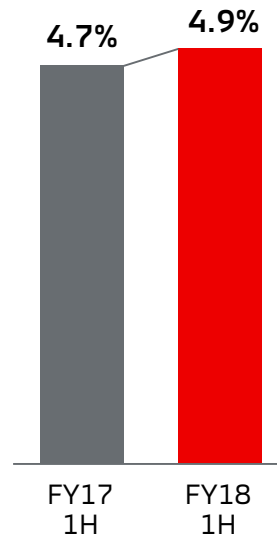
営業利益

+127億
(29%増)



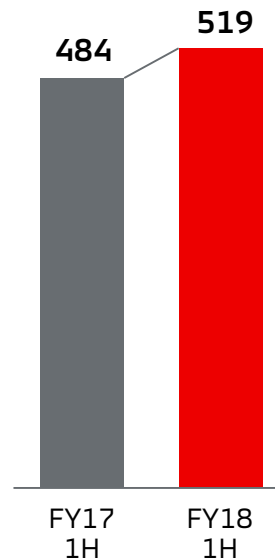
営業利益率

4.9%



当期純利益*

+35億
(7%増)



* 親会社株主に帰属する当期純利益

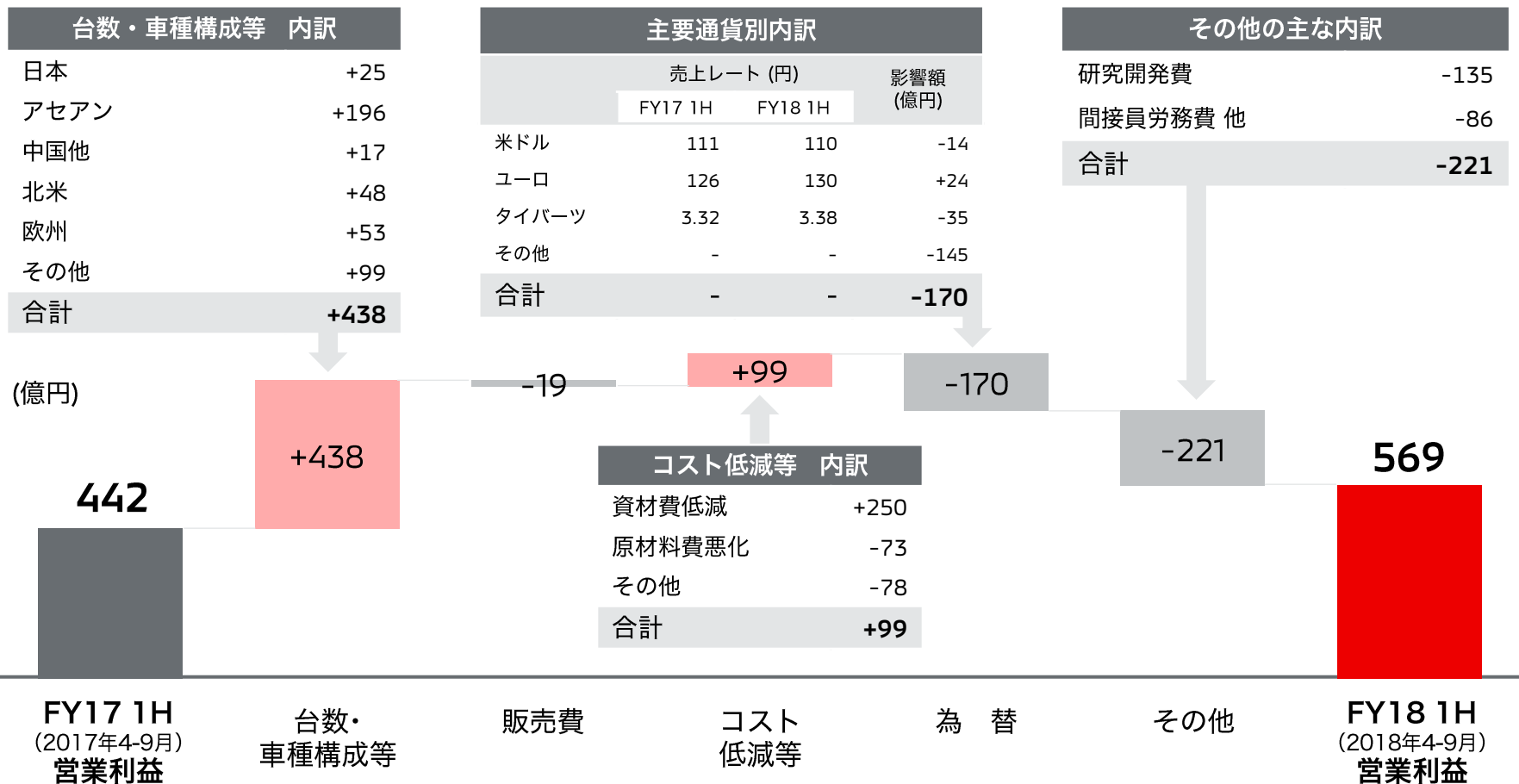
1. 2018年度 上期実績 サマリー

2. 2018年度 上期実績 詳細

3. 2018年度 業績見通し

4. ビジネスハイライト

2018年度 上期 営業利益変動要因分析【前年同期比】



2018年度 上期 販売台数実績【前年同期比】

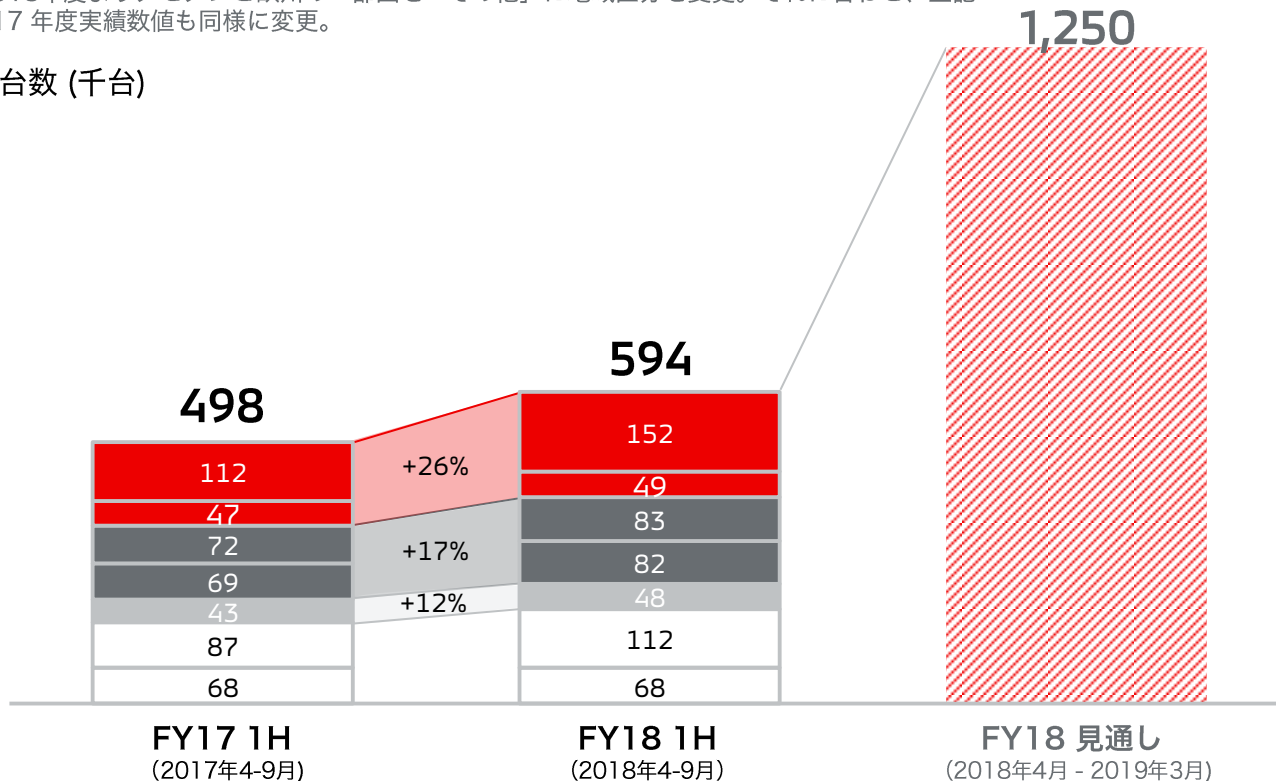


販売台数: 594千台, 19%増

* 2018年度よりアセアンと欧州の一部国を「その他」に地域区分を変更。それに合わせ、上記2017年度実績数値も同様に変更。

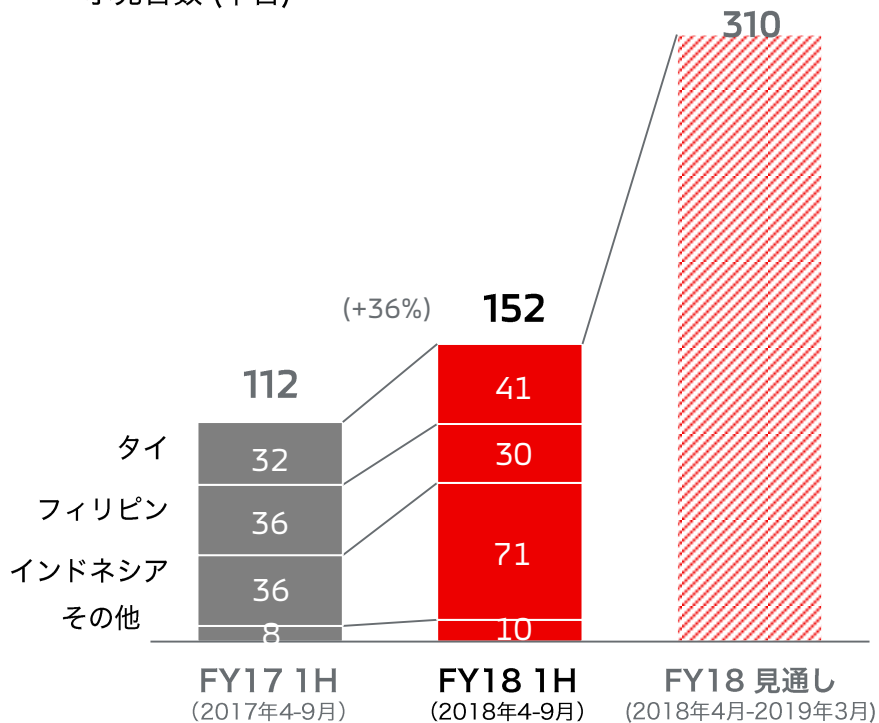
小売台数 (千台)

- 主力地域** (1)アセアン
(2)豪州・NZ
- 注力地域** (3)北米
(4)中国 他
- 回復地域** (5)日本
- その他** (6)欧州 (含むロシア)
(7)中南米・
中東アフリカ 他



2018年度 上期 地域別実績: アセアン

小売台数 (千台)



全需	1.5M	1.7M (+9%)
----	------	------------

全需は当社調べ (主要7カ国)



エクスペンダー

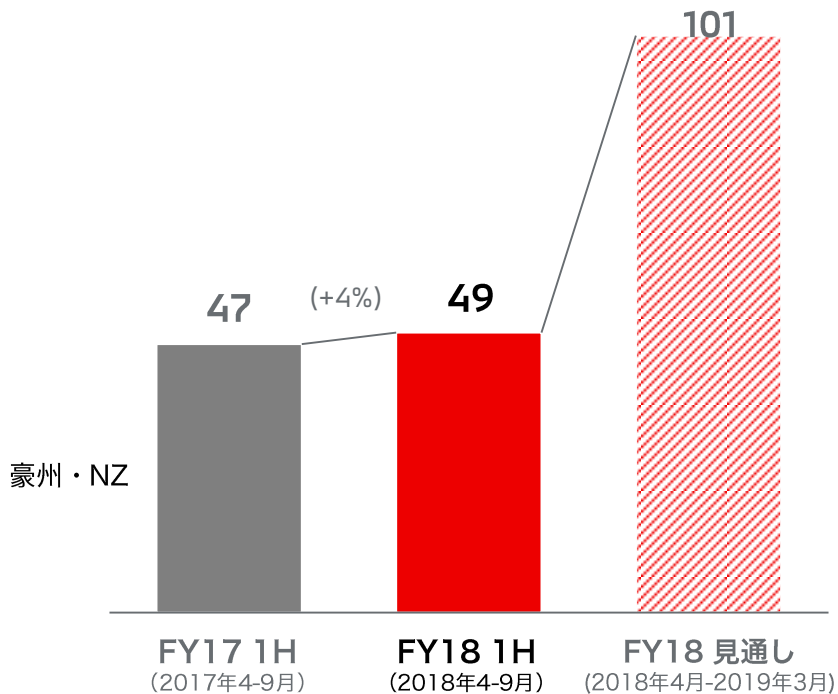
販売台数: 152千台, 36%増

■ エクスペンダー

- ・ インドネシアの順調な販売: 38千台(9月末)
- ・ アセアンでの販売開始: 7.7千台(9月末)

2018年度 上期 地域別実績: 豪州・NZ

小売台数 (千台)



豪州・NZ

全需 0.7M 0.6M (-3%)

全需は当社調べ



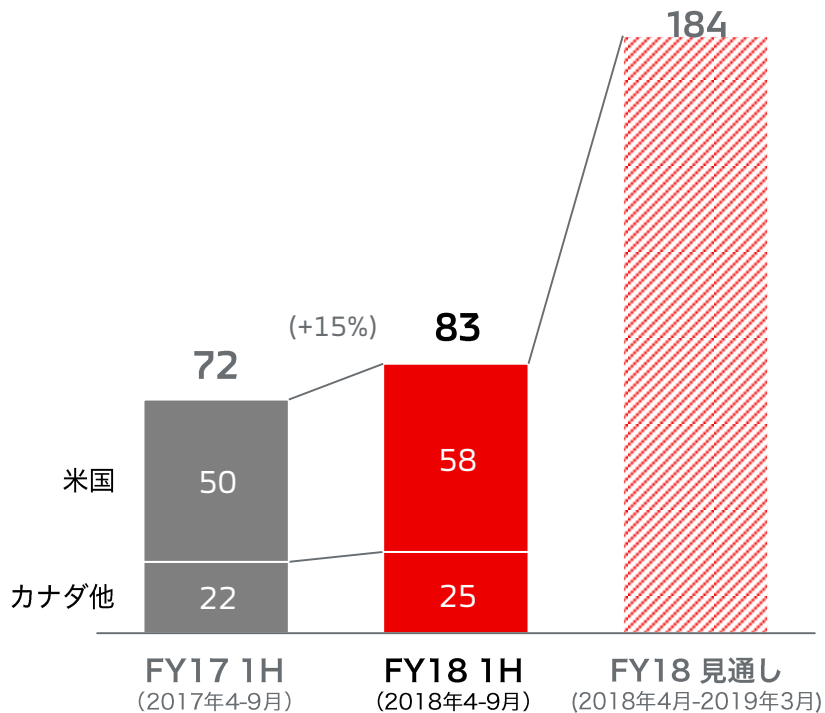
パジェロスポーツ

販売台数: 49千台, 4%増

- 販売シェアの拡大: 上期シェア4位 (豪州)
- 販売が堅調に推移

2018年度 上期 地域別実績: 北米

小売台数 (千台)



全需	10.8M	10.7M (-1%)
----	-------	-------------

全需は当社調べ



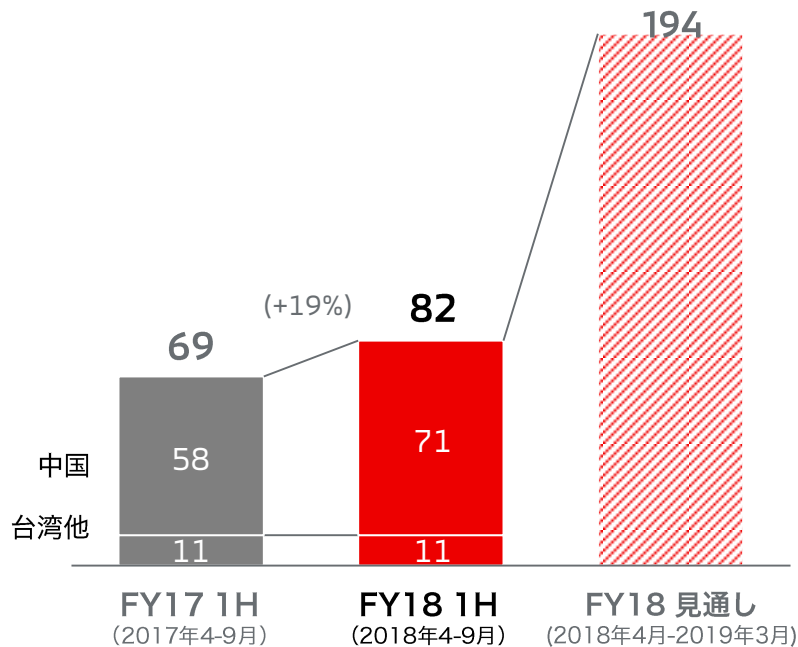
アウトランダー

販売台数: 83千台, 15%増

- アウトランダーPHEVなどが台数増に貢献
- 引き続きブランド力強化に注力

2018年度 上期 地域別実績: 中国 他

小売台数 (千台)



全需	12.8M	12.9M (±0%)
----	-------	-------------

全需は当社調べ



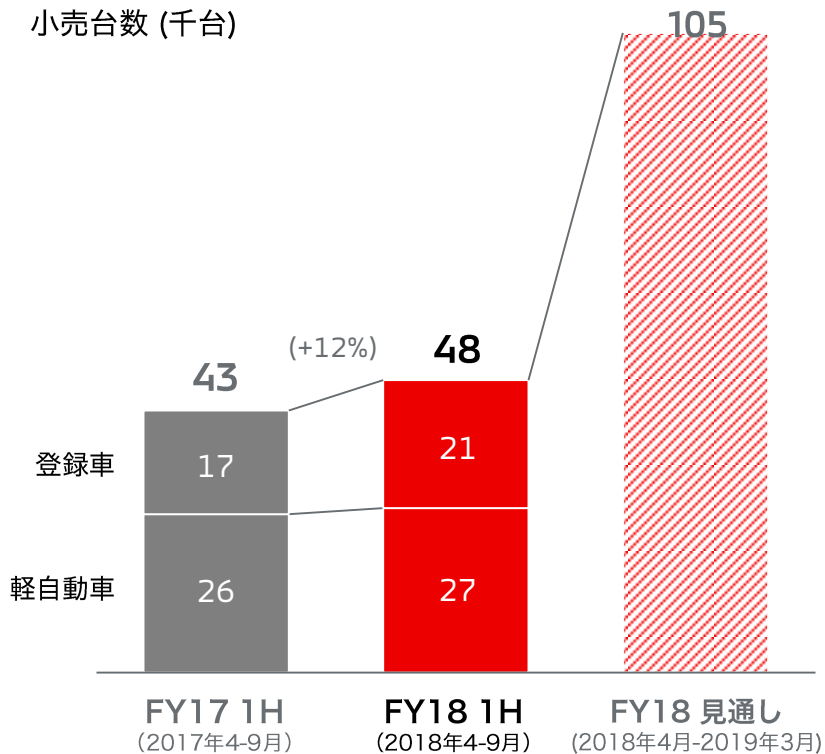
エクリプス クロス

販売台数: 82千台, 19%増

- アウトランダーの好調な販売が継続
- 販売網の強化: 302から331店舗に拡大 (FY17/3月末からFY18/9月末)

2018年度 上期 地域別実績: 日本

小売台数 (千台)



全需	2.2M	2.2M (±0%)
----	------	------------

全需は当社調べ



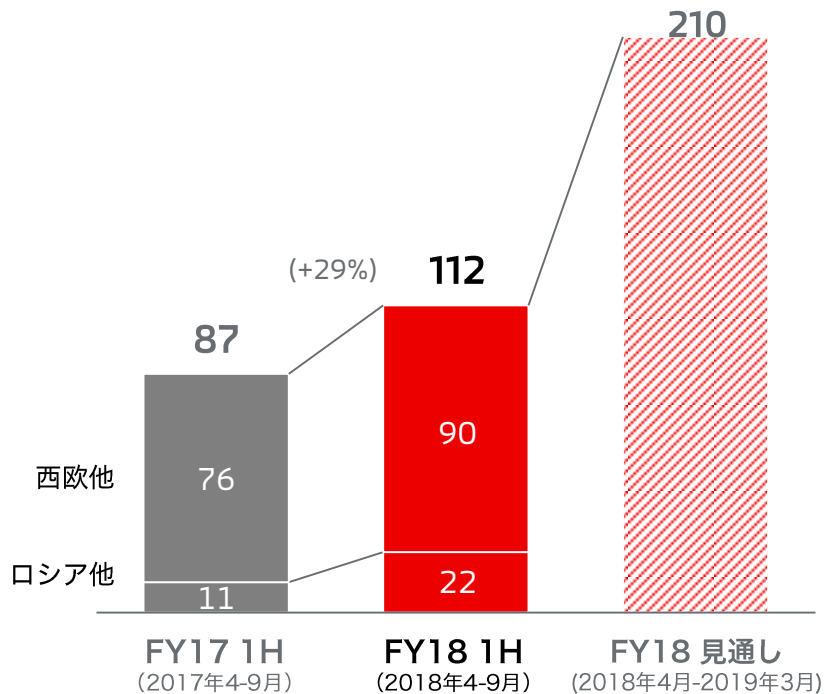
デリカ D:5

販売台数: 48千台, 12%増

- エクリプス クロスが台数増に貢献
- 登録車の順調な台数増加

2018年度 上期 地域別実績: 欧州 (含むロシア)

小売台数 (千台)



アウトランダーPHEV

販売台数: 112千台, 29%増

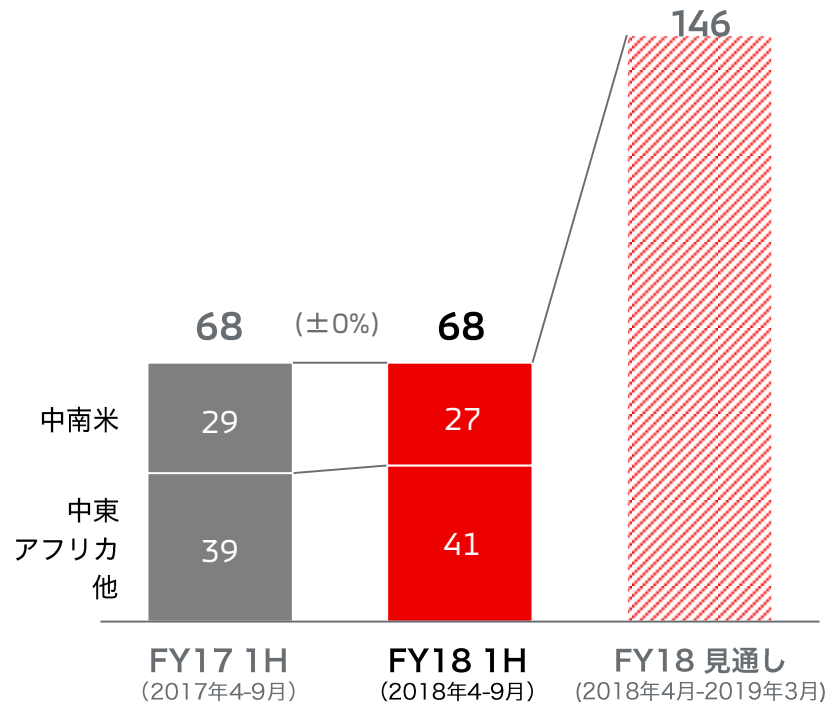
- 西欧: エクリプス クロスの台数貢献 +17千台
- ロシア: パジェロ スポーツの安定的な台数増加

全需 9.8M 10.1M (+4%)

全需は当社調べ (主要32カ国) *2018年度より欧州の一部国を「その他」に地域区分を変更。それに合わせ、上記2017年度実績数値も同様に変更。

2018年度 上期 地域別実績: 中南米・中東アフリカ他

小売台数 (千台)



トライトン(L200)

販売台数: 68千台, ±0%

- フリート商談の獲得による台数増
- GCC地域でのシェア拡大

全需 4.2M 4.4M (+5%)

全需は当社調べ (主要16カ国) *2018年度より欧州及びアセアンの一部国を「その他」に地域区分を変更。それに合わせ、上記2017年度実績数値も同様に変更。

1. 2018年度 上期実績 サマリー

2. 2018年度 上期実績 詳細

3. 2018年度 業績見通し

4. ビジネスハイライト

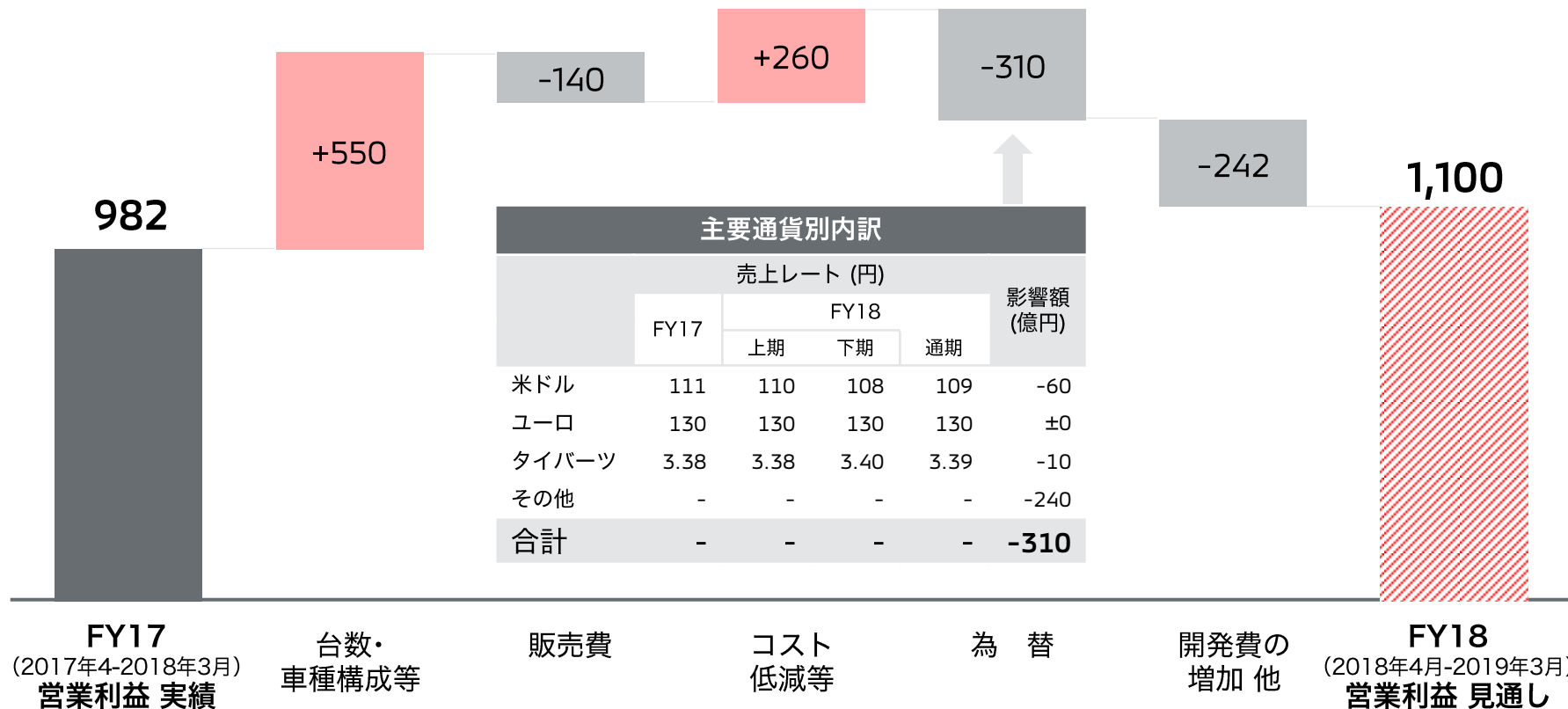
2018年度 通期業績見通し【前年度比】

(億円、千台)	FY17 実績	FY18 見通し	増減	
	(2017年4月-2018年3月)	(2018年4月-2019年3月)	差異	率
売上高	21,924	24,000	+2,076	+9%
営業利益 (利益率)	982 (4.5%)	1,100 (4.6%)	+118 (+0.1 P.P.)	+12%
経常利益	1,101	1,250	+149	+14%
当期純利益*	1,076	1,100	+24	+2%
販売台数 (小売台数)	1,101	1,250	+149	+14%

* 親会社株主に帰属する当期純利益

2018年度 営業利益見通し変動要因分析【前年度比】

(億円)



FY17
(2017年4-2018年3月)
営業利益 実績

台数・
車種構成等

販売費

コスト
低減等

為 替

開発費の
増加 他

FY18
(2018年4月-2019年3月)
営業利益 見通し

1. 2018年度 上期実績 サマリー

2. 2018年度 上期実績 詳細

3. 2018年度 業績見通し

4. ビジネスハイライト



エクスペンダーの生産拡大 (インドネシア)

- ブカシ工場の生産能力増強：220千台/年（2020年度）
- エクスペンダーの生産台数：160千台/年(2020年度)



新型トライトン/L200

- 11月9日に初公開
- 耐久性・信頼性に加え、快適性に更なる磨き

重要視するCSRマテリアリティへの取り組み

■ ESG（環境・社会・ガバナンス）の各分野において、重要視する6項目の主な取り組み

カテゴリー	CSR重要課題	主な取り組み内容
環境	気候変動・エネルギー問題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 環境ビジョン（ポスト2020）策定への着手 ✓ 走行時のCO2排出量低減に向けた製品開発の推進 ✓ 事業活動（生産・物流）におけるCO2排出量低減の推進 ✓ 販売会社におけるエコアクション21認証の推進
社会	道路交通事故の削減に寄与する製品の提供	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 衝突安全、予防安全など、技術開発への取り組み
社会	製品品質、セールス・サービス品質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ✓ お客様視点で業界トップレベルの品質を目指した改善活動の推進
社会	事業を通じた地域経済への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 雇用、人材育成、投資、技術移転、輸出を通じた地域経済への貢献
社会	働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ワークライフバランス施策の展開
ガバナンス	コーポレートガバナンス・コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 三菱自動車グループの内部統制強化



**MITSUBISHI
MOTORS**

Drive your Ambition



APPENDIX

2018年度 上期 バランス・シート【前年度比】 / フリーキャッシュフロー【前年同期比】

(億円)	FY17 (2018年3月末)	FY18 1H (2018年9月末)	増減
資産合計	16,462	18,423	+1,961
うち現金及び預金	5,719	4,586	-1,133
負債合計	8,496	10,195	+1,699
うち有利子負債	266	2,128	+1,862
純資産合計	7,966	8,228	+262
自己資本 (自己資本比率)	7,810 (47.4%)	8,145 (44.2%)	+335
ネットキャッシュ 【自動車事業及び消去】	5,453	*4,875	-578
(億円)	FY17 1H (2017年4-9月)	FY18 1H (2018年4-9月)	増減
フリーキャッシュフロー 【自動車事業及び消去】	-368	-338	+30

*販売金融事業宛 貸付金606億円を含む

2018年度 上期 設備投資・減価償却費・研究開発費 実績

(億円)	FY17 1H (2017年4-9月)	FY18 1H (2018年4-9月)	FY18 見通し (2018年4月-2019年3月)
設備投資 (前年同期比)	448	554* (+24%)	1,350* (+35%)
減価償却費 (前年同期比)	233	261 (+12%)	600 (+15%)
研究開発費 (前年同期比)	425	560 (+32%)	1,220 (+19%)

* 過去の流動化資産の買い戻しなどの一時的要因を含む

2018年度 上期 地域別業績【前年同期比】

(億円)	売上高			営業利益		
	FY17 1H (2017年4-9月)	FY18 1H (2018年4-9月)	増減	FY17 1H (2017年4-9月)	FY18 1H (2018年4-9月)	増減
合計	9,477	11,693	+2,216	442	569	+127
- 日本	1,604	1,932	+328	-127	-15	+112
- アセアン	2,140	2,547	+407	201	293	+92
- 中国 他	466	519	+53	84	79	-5
- 北米	1,474	1,862	+388	36	-10	-46
- 欧州	1,760	2,348	+588	39	19	-20
- その他	2,033	2,485	+452	209	203	-6

* 2018年度よりアセアンと欧州の一部国を「その他」に地域区分を変更。それに合わせ、上記2017年度実績数値も同様に変更。

2018年度 地域別売上高見通し【前年度比】 (2018年5月公表)

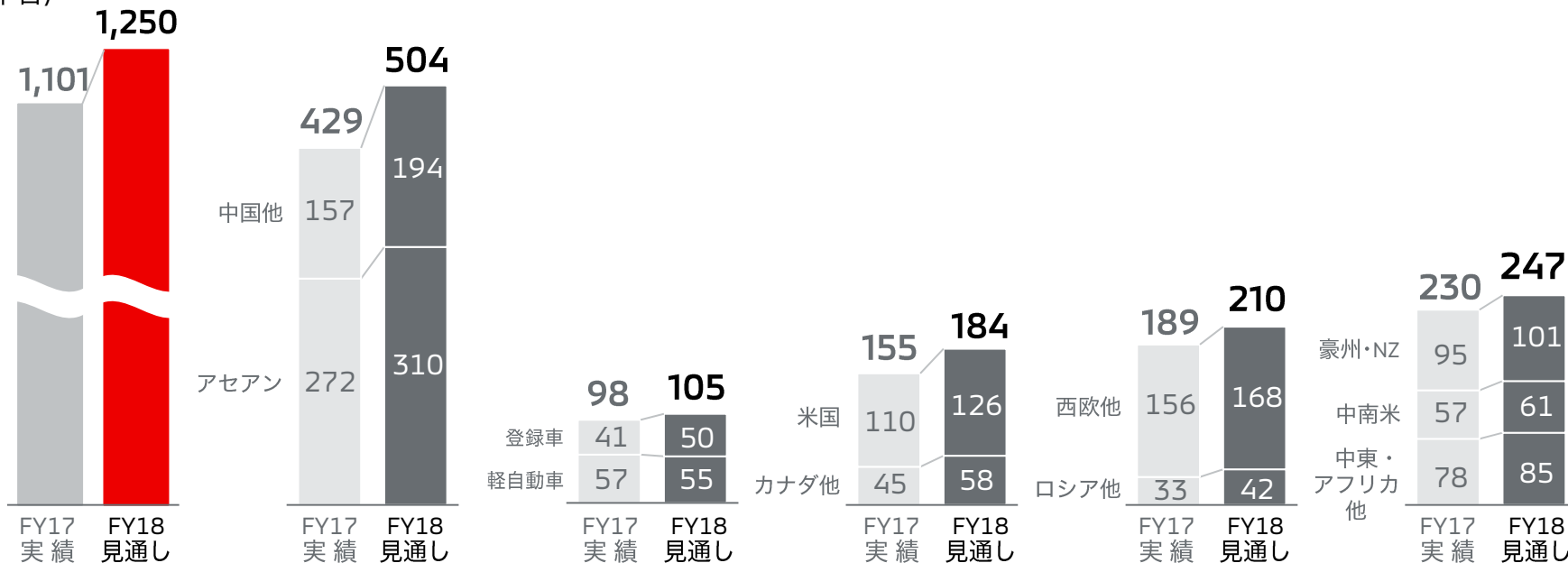


(億円)	FY17 実績 (2017年4月- 2018年3月)	FY18 見通し (2018年4月-2019年3月)	増減
合計	21,924	24,000	+2,076
- 日本	3,494	4,000	+506
- 北米	3,525	3,900	+375
- 欧州	4,447	4,600	+153
- アジア	5,862	6,450	+588
- その他	4,596	5,050	+454

* 2018年度よりアセアンと欧州の一部国を「その他」に地域区分を変更。それに合わせ、上記2017年度実績数値も同様に変更。

2018年度 小売台数見通し【前年度比】 (2018年5月公表)

(千台)



合計	アジア	日本	北米	欧州	その他
+149 (+14%)	+75 (+17%)	+7 (+7%)	+29 (+19%)	+21 (+11%)	+17 (+7%)

* 2018年度よりアセアンと欧州の一部国を「その他」に地域区分を変更。それに合わせ、上記2017年度実績数値も同様に変更。

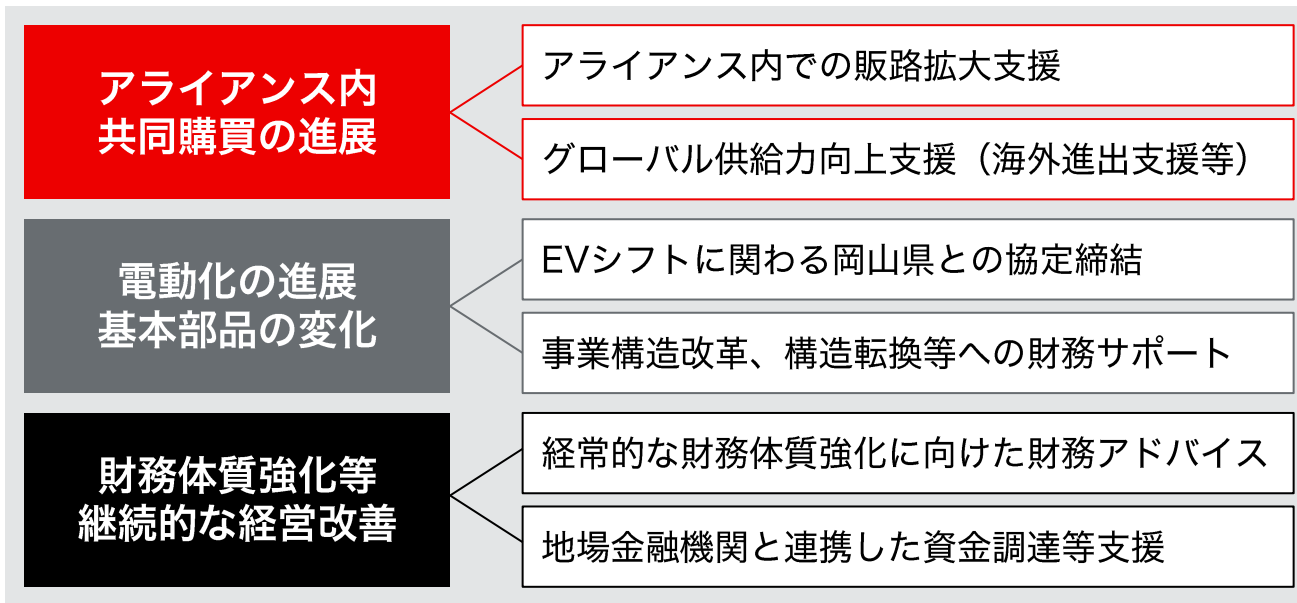
西日本集中豪雨と台風の影響

(億円)	西日本豪雨影響	台風21・24号影響
営業利益	-14	-10
営業外・ 特別損失	-12	-4
合計	-26	-14

* FY18上期影響額

お取引先（サプライヤー各社）へのサポート

- アライアンス内共同購買、電動化進展に伴うお取引先への様々な影響を踏まえ、財務ラインにて昨年来、各種サポート活動を開始
- 海外進出支援・財務体質改善・資金調達支援等に加え、業務構造改革や販路拡大も支援
- 西日本豪雨時は買掛金前払い（258社向109億円）や復興支援に向けた人的支援も実施



災害時には

- 西日本豪雨時には買掛金を前払いし、資金繰り支援
- 取引先復旧支援のため、本社から延べ30名を派遣

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでおります。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、金利・為替の変動、関係法令・規則の変更可能性等により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご注意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。